



筑波大学エクステンションプログラム

第2回グローバル医薬品・医療機器開発マネジメント講座を開催しました

2017年7月8日(土)、15日(土)、22日(土)に、筑波大学東京キャンパス文京校舎で開催されました「第2回 筑波大学グローバル医薬品・医療機器開発マネジメント講座」は、受講生23名に加え、オブザーバー参加や前年度参加者サポーターにもご参加いただき、無事に終了いたしました。本年度も、医薬品・医療機器業界のみならず、大学関係、商社、ベンチャーキャピタル、独立行政法人、行政など多岐にわたりご参加いただき厚く御礼申し上げます。

● 講義（座学）の様子

午前中の座学では、積極的な質問の手が上がり、連日インタラクティブな講義になりました。特に、特別基調講演では、講義の休憩中に質問票がどっと集まり、質疑応答も興味深い内容となりました。



第一三共株式会社 代表取締役 副社長執行役員
CFO 経営戦略本部長 廣川和憲 氏

7月22日 特別基調講演として、第一三共株式会社 廣川和憲 様にご講演賜りました。

グローバルな視点から、様々な分野の医薬品のビジネス展開に関してご講演頂き、受講生も熱心に聞き入っていました。

7月8日は、PMDA医療機器審査第一部部長 高江慎一 様、AMED臨床研究・治験基盤事業部長 吉田易範 様より御講演頂きました。主に、「行政側」からの医療機器開発の動向、アカデミア研究の支援に関する活動についてご紹介頂きました。

7月15日は、筑波大学が橋渡し研究拠点に採択されたことに伴い、T-CReDOの出口戦略へ向けた活動を 荒川義弘 機構長より紹介させて頂くとともに、Stanford BioDesign Program Gobar Committee Member 池野文昭 様より、Stanford大学での起業家育成プログラムの取り組みを説明頂き、国内外の「アカデミア側」での出口戦略の今後について考える機会を設けました。

7月22日は、医療分野への参入が急速に進んでいるAI・ロボットについて、本学 システム情報系教授 鈴木健嗣 様に解説して頂き、新規技術がもたらす恩恵や課題について取り上げました。



本学 システム情報系教授 鈴木健嗣 氏

● グループワーク

午後のグループワークは、会場の都合により、文京区の様々な会場に移動して行いました。

講義や特別基調講演を受け、実際の医療機器や医薬品の開発を題材に5人程度の5グループに分けて行いました。受講生の方々が様々な業界等から参加していることの強みを生かして、各日毎にチームを再編成し、多様な視点から意見交換し、課題に取り組んでいました。

本年度は、前年度実施した審査報告書を用いたグループワークのみならず、第1日目は特許情報を活用したアイデア創出・ビジネスプラン策定を学び、第2日目は日本バイオデザイン協会のご協力の下、デザイン思考を取り入れたニーズ探索に関する体験するなど挑戦的なカリキュラムを開催致しました。主催側の要望で、本来ならもっと時間をかけて行うテーマを短時間に濃縮して実施した所、体験版としては非常に有用でしたが、本格的に身につけるには更なる鍛錬が必要であることも痛感させられました。

論点が専門的すぎるのではないかと本年度も事務局側では内心心配していましたが、いざ始まると、各チームとも密度の濃い議論を展開し、1名が代表で熱弁を振ったり、複数のメンバーでパート毎に説明を行ったり、思い思いにユニークなピッチ発表が披露されました。他のグループやファシリテーター・チューターからの質問や意見も活発に行われました。

3日目のピッチ発表の様子





3日間の全プログラムに参加された受講生には、筑波大学発行の受講修了証が授与されました。

● 集合写真（最終日ピッチ発表後）



つくば臨床医学研究開発機構では、学内他部署や附属病院とも連携しながら、臨床開発に関する教育や研修の機会を今後も構築してまいりますので、ぜひご参加ください。

今回の筑波大学エクステンションプログラムは、社会貢献の1つの形として、本学の高度で先駆的な研究・教育分野から得られた成果をいち早く社会に還元し、皆様に見える形でお届けすることを目的としています。他に例を見ない学際的な融合により生み出された最先端の学問を、それを基盤とした社会還元を目的としたプログラムを通じて、直接感じていただければ幸いです。

Q.本プログラム全体について、あてはまるものを○で囲んでください。

Q-1. 講座の受講満足度はいかがでしたか？	期待通り	少し期待通り	どちらでもない	あまり期待通りでなかった	まったく期待通りでなかった	無回答	計
	19	3	1	0	0	1	24
Q-2. この講座を他の方(部下、上司、友人等)に薦めたいですか？	そう思う	どちらでもない	そう思わない			無回答	計
	20	3	0	0	0	1	24

受講後のアンケート結果より